

## 知事との県民対話集会（青木村）概要

- ・ 開催日時 令和4年10月11日（火） 午後3時30分から午後5時まで
- ・ 会場 青木村文化会館 講堂
- ・ 参加者 県民61名、北村青木村長、阿部知事、柳沢上田地域振興局長
- ・ テーマ 国道143号整備促進・活用した村づくり

### 主な発言（要旨）

#### 【参加者】

・ トンネル（青木峠バイパス）への住民の期待を伝える。早期開通は地域全体の願い。中信と東信がつながり、交流が活性化することを期待。工事への協力は地元も行う。

#### 【知事】

・ 青木峠バイパスの整備は村からも強く要請されている。しっかり取り組みたい。

#### 【参加者】

・ 信州回帰プロジェクトや観光地域づくりに村も協力できれば幸い。トンネル完成で、光が当たる村になることを期待。

・ 道の駅では、バイパス開通でビジネスチャンスが広がると期待している。

・ バイパス開通で観光客が増え、知名度向上を期待。現状、二次交通が弱い点が懸念。

・ バイパス開通により松本や他地域との交流の広がりに期待。移住者が増えている白馬や大町の人が、バイパスを使い上田から新幹線を利用することなども期待。

#### 【知事】

・ バイパス開通により観光客増が望める。村は受け入れの環境を作っていただきたい。

・ 今日からインバウンド解禁。しっかりアピールしたい。知名度の件、村と共に取り組んでいきたい。

・ 開通を見据えて、他地域の人をどういう魅力で引っ張るか、力を蓄えてもらいたい。

#### 【参加者】

・ トンネル完成で松本の玄関となり得る。進学や就職の選択肢も増える。松本方面への定期バスを検討いただきたい。

#### 【知事】

・ 高校生や高齢者、観光客などにやさしい交通体系を考えたい。

・ 市町村を跨ぐ広域交通についてはしっかり取り組んでいきたい。

#### 【参加者】

・ 防災・医療の面でも青木峠バイパスは重要。今後も実現に向けて支援を。

・ 医療面で松本方面へのアクセスが増えることはメリットが多い。

#### 【知事】

・ 災害に強い県づくりのためには道路も大事な要素。国へ要望する際には、道路は一秒を争う医療の緊急搬送や災害の際の命の道になることを訴えている。

・ 道路整備は命を守る。地域医療の充実も取り組まなければいけないと考えている。

#### 【参加者】

・ バイパス開通で交通量が増えることから、歩道など交通安全対策が重要になる。県には、国道県道などのハード面の整備をお願いしたい。

#### 【知事】

・ 交通安全対策は重要。通学路の安全対策は力を入れている。村でも、交通量が増えても事故が増えない環境を目指していただきたい。

**【参加者】**

・ガソリンスタンドはタンク改修などにお金がかかり、やめる人が増えている。スタンド存続のため、負担軽減に向けた助言をお願いしたい。

**【知事】**

・スタンドの存続は、社会的共通資本として地域全体でどう維持していくか考える問題かと思う。事業継承も含め、今後全県を見据えて考えていきたい。

**【参加者】**

・児童発達支援について、バイパス開通で松本方面との協力関係構築や連携で充実が期待できる。村の支援を求めて他地域から人が来ることも考えられる。

**【知事】**

・個々の子供に合わせた教育など、学びのあり方を考え直さなければいけない。学びの場を多様化する必要があるかと思う。

**【参加者】**

・バイパスの計画を知り、村内に留まった企業がある。バイパス整備は、社会人口増、経済面、創業などに寄与する。

**【知事】**

・バイパスができる前から効果が出ていること認識した。

**【参加者】**

・トンネル残土は地場で有効活用を。  
・歩行者や自転車のトンネル内の安全を念頭に置いて設計してもらいたい。  
・松本との交流の話に関連して、地域の格差が無いような改善事業を検討してもらいたい。

**【知事】**

・県内まだまだ道路の安全度を高めなければならないところ多い。安全対策は課題。それぞれの道路の利用形態等に合わせて検討する必要がある。

**【参加者】**

・再生可能エネルギーの普及拡大と規制について。当村ではソーラー設置に対する厳しい規制をかけた条例が施行され、太陽光発電過疎地になった。  
・当初、農業委員会が農地転用を認めなかった事例があり、申請者は損害を被った。農業後継者が農家として生計を立てるには、ソーラー設置など各種の施策を打てることが重要。

**【知事】**

・県としては再生可能エネルギーを普及したいところ。一方、景観や災害との調和、地域との対話は重要。一方通行ではなく、地域で方針を考えることが重要だと考えている。  
・農業後継者について、農家は本来の農業で生計を立てられることが重要。今後は食糧安全保障も重要になる。暮らしを支えてくれている農家の生活を地産地消など地域で支えることが重要。

**【参加者】**

・若者の結婚について。親に面倒を見てもらっている独身の子供（パラサイトシングル）は、親が婚活や結婚を促す必要がある。

**【知事】**

・結婚支援は重要。平穏な暮らし、少子化、社会保障の担い手など、問題意識を多くの県民と共有し協議していきたい。